



SCALR
ELACS

齡 instar

昆虫生態学において、幼虫の脱皮と脱皮の間の段階を表す「齡(れい)」。

『齡 instar』シリーズは、「さなぎ」という事象に象徴されるような、時間、変容、両義性に着目し、環境-音-映像-身体の相互関係で成り立つ空間を試行します。

演出/パフォーマンス：小池陽子

映像：山根晋

音楽/サウンドデザイン：山中透

アドバイザー：清水康介

メインビジュアル：上野雄次「蛹」

協力：PHOTO GALLERY FLOW NAGOYA

2022

9/23^{FRI} - 9/25^{SUN}

Installation / Performance

FRI · SAT / 13:00 - 19:00 [15:00/17:00]

SUN / 12:00 - 16:00 [13:00/15:00]

* [] performance

小池 陽子 〈ダンサー/振付家〉

ダンサー/振付家として、数々の公演や国際フェスティバルに参加。“Seoul International Choreography Festival 2015” 第3位、審査員賞受賞。2021年、京都芸術大学大学院芸術研究科芸術環境専攻超域プログラム終了。

2021年、SCALAR を立上げ、領域を横断するアーティスト・コレクティブで、プロジェクト単位の創作活動を開始。

山根 晋 〈映像/写真作家〉

映像や写真を主たるメディアとし、自身の直接経験を反映させた作品を制作している。近作に、陶芸家・黒田泰蔵氏の作品を撮った《ENTO / MEIPIN》(写真/インスタレーション, 2021) 台湾シャーマンとの滞在交流(台南市AIR) からインスピレーションを得て制作した《隠身瀟風》(映像インスタレーション, 2020) 奈良春日の柱に積層する原始宗教的な時間を掬った《春日森絵巻》(映像インスタレーション, 2020) など。

山中 透 〈作曲家/プロデューサー/DJ〉

マルチ・メディア・パフォーマンス・グループ「dumb type (ダムタイプ)」創世記のメンバーとして、音楽と音響を担当。1989年よりドラッグクイーンイベント「Diamonds Are Forever」の主催、DJを務める。2000年以降、世界中のアーティストとコラボレートを行っている。2020年、dumb type パフォーマンス「2020」に参加。ソロコンサートも精力的に行っている。

FLOW PHOTO GALLERY
FLOW NAGOYA

愛知県名古屋市中村区名駅4丁目16-24

名駅前東海ビル2F 207A

<https://www.photo260nagoya.com>

SCALAR (スカラー)

2021年設立。多様なアーティストやクリエイターとの化学反応を生み出し、多角的な視点からのリサーチや試作・実験を重ねることで未知の領域にアプローチしていく。

scalar (英) 「1つの数値で示される定数や変数」、scala (伊) 「階段」、「全体」「存在」を表す全称記号の「V」
「J」からなる造語。

<https://art-scalar.com>

Tel: 090-4371-4541

E-mail: info@art-scalar.com

